

# うるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



## 山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

### CONTENTS

- 一面 ふくしま花フェスプロジェクト/ビノの移動販売はじめます
- From山形/映画「星に語りて」上映会
- ココロとカラダとお金のメイクバランス
- みんなの声
- しあわせココロの作り方(112)
- スペシャルインタビュー/小国町立叶水中学校3年 野崎 さよ子さん
- おすすめ情報●ひと休みレシピ「ドライフルーツケーキ」
- 相馬野馬追が繋ぐ 人の思い/坂本 茉莉奈さん ●編集部より

## 第140号

つながろう! ささえあおう!  
復興支援プロジェクトやまがた

TEL 023-674-7311  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
発行数:2100部

From ふくしま

## ふくしま花フェスプロジェクト

～新たな地域産業創出へのチャレンジ～

トルコギキョウ、コチョウラン、アンズリウム、カスミソウなど地域の花を使った「オリジナルアレンジメント商品」の販売や、「ふくしまの花ファンクラブ」の設立・ファンクラブ交流会の開催、小・中学生向けの「アレンジメント教室」の展開など活動は盛りだくさん。こうした活動の様子

プロジェクト開始はコロナ禍の2020年度。当初メンバーであるNPO法人Jin(浪江町)、かつらお胡蝶蘭合同会社(葛尾村)、smile farm(川俣町山木屋地区)、fukufarm、ingflow(川内村)に加え、2021年度から新たにhinataba(南相馬市小高区)が活動に参加しました。

「ふくしま花フェスプロジェクト」は、原力災害により痛手を受けた福島県内12市町村で、風評被害を受けにくい「花弁」の栽培や販売を始めた次世代の担い手たちの連携を、商品開発や情報発信を通じて応援していく事業です。



花卉産業の新たな担い手たちが手塩にかけ愛情込めて育んだ「ふくしまの花」の魅力や、それぞれの町や村からたくさんの人に届けたい。そんな若き担い手の皆さんのチャレンジを応援してください!

(事務局 高田)

を、WEB動画やテレビ放映、首都圏向け雑誌への情報掲載などを通じて広く発信しています。

2022年1月28日(金)には、消費者と生産者がWEB上で意見を交わす「ファンクラブ交流会」を開催。どなたでも参加できますので、ホームページからは是非お申込みください。

ホームページ  
フェイスブックは  
こちらから



生産者・販売者の  
皆さんの取り組みが  
動画で見られます。

【お問合せ】  
ふくしま花フェスプロジェクト実行委員会  
(一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム内)  
E-mail: info@tohokuconso.org



From やまがた

## ビノの移動販売はじめます



【お問合せ】  
自家焙煎珈琲の店 bino  
TEL・FAX:0233-32-1188  
〒996-0032 新庄市上金沢町4-7

念願だったテイクアウトが可能になりました!

完成までかなり時間がかかりましたが、トヨタ・ランドクルーザー75をキッチンカーに改良し、12月4日(土)から移動販売の営業を開始しました。今は野外が寒すぎるので、ガレージ内での販売を行っていますが、春からはビノでしか味わえないアレンジコーヒーやトースト(週末限定)の提供も検討中です。また、キャンプイベントにも参加して、トーストとコーヒーで贅沢な朝食を楽しめたらいいな～と考えております。

新庄市にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。また、イベントなどの情報や声がけいただければ、どこにでも伺いますのでよろしくお願いいたします。

Fromやまがた



# 映画「星に語りて」上映会

11月27日(土)に山形県コロナー協会の主催により映画「星に語りて」が上映されました。この映画は障がい者を支援する全国組織「きょうされん」の40周年記念として制作され、東日本大震災における障がい者と支援者の物語が描かれています。

東日本大震災では障がい者の死亡率が全住民の2倍であったという報告がありました。映画では、避難をあきらめ自宅に残った人や、避難所から半壊の家に戻った人などが描かれていました。「避難所では障がい者だからといって特別に扱ってもらえるわけではない」という言葉が胸を突きました。

被災3県において、支援者が障がい者宅を訪問して安否確認が行われましたが、避難所で障がい者の所在を聞いても「わからない」「いない」と言われ、さらに個人情報保護法が壁となり名簿も入手できないなど把握は困難を極めました。しかしメンバーの献身的な努力により、自治体への協力依頼や開示できる特例などを探し支援に結び付けました。

災害時には避難所や現場の対応で手い

っぱいになります。しかし、非常時だからこそ取り残される障がい者がいないよう意識を持つことが大事だと考えさせられました。



【お問合せ】  
社会福祉法人 山形県コロナー協会  
TEL:023-641-7335

寄稿



ココ

と



カラダ

と



お金

の  
バ  
ラ  
イ  
ン  
ス  
ク

あけましておめでとございます。昨年もありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

昨年、「贈与税・相続税が一元化され、年間110万円までは贈与税がかからない暦年課税制度がなくなる」と言われていました。先月発表された令和4年度税制改正大綱では、相続・贈与について昨年と同じ文章が記載されていますが、具体的な話はありませんでした。今年も110万円までの贈与は非課税のままですが、近年中に暦年課税制度はなくなりそうです。

相続税対策としては、今までどおり贈与で相続財産を減らしていくことが現時点での最良です。暦年課税を利用する他、株価が下がったときに株式として贈与する、アパートなどを建築し贈与する等が有効です。また、「住宅取得等資金の贈与税の非課税措置」は、先月までが期限でしたが、2年延長され2023年12月末までとなりました。新築住宅の非課税枠の一部が縮小され、新築の契約時期や、中古の築年数などは緩和されているので確認が必要です。贈与を考えている方は、早めに準備したほうがよさそうです。



ファイナンシャルプランナー/心理カウンセラー 庄司 あきこ  
E-mail:info@therapist4everyone.com

大型連休の最中、花駒社の湯船に静かに浸かっていたら～、何やら山形にも緑の桜満開とか、チラリ聞こえてくる!!ふた昔くらい前、大阪造幣局内の桜通りで観賞したきりだ…まさかと思いき、翌日さっそくドライブがてら捜すこと約2時間半、5人に訪ね聞くと山形にもありました。心ウキウキした一日が過ぎ去った…でも桜はやはり淡いピンクがいな～と心に思った一日です!!

(伊達市→天童市・70代男性)

最近、写真整理をしました。小さい頃の娘の写真に涙しました。当時、夫の仕事の都合で引っ越したばかり。見知らぬ土地、知り合いのない中、不安がつり怒ってばかり。当時に戻ってあやまって、だきしめたい。10年前、原発事故の為小さなお子さんを抱えたお母さんたちは、もっともっと不安だったと思います。また新しい10年を目指し頑張っていきます。

(南相馬市→郡山市・60代女性)



最近、肩、背中、腰が痛く参っています。年なのかなあと思いつつも悲しくなってしまう。でも、主人と絵手紙始めました。書いているときは痛みを忘れます。

(南相馬市→郡山市・60代女性)

避難した時は、60才前、今は70才前半、直ぐに帰れると思ったのが諸々の事情で11年目、程度あきらめ、残りの人生を1人で他人に迷惑を掛けず送ります。

(福島市→米沢市・70代男性)

## 「みんなの声」につぶやきを送ろう

あの人に伝えたい一言や、最近思う事、今の暮らしの中のつぶやきなどを募集しています。はがき、又はメールでお送りください。みなさまからの投稿、お待ちしております!



シェアセ  
コラム  
112  
つくりかた  
の

地球に生まれてきた私たちは、よほど勇敢で好奇心に満ち溢れた魂の持ち主なのでしょう。

けれど、そんな勇者であっても、悲しみや痛み打ちのめされることは数知れず。

理不尽な世界で頑張っているのだから、

できる限り、慈しみ労わる心で自分自身にも接してあげてください。

優しい人ほど、自分はそっちのけで周りの人のために奔走しがちですし、

逆に、自分の辛さばかりに思いが向きすぎる人は、他者の痛みを目を向けられず、

エゴの塊になってしまう傾向があります。

立場や環境が違って、それぞれに悲しみや痛みを経験しているはずで、

辛さに優劣などありません。ですから、自他を分つことなく、今、困っている人がいたら

愛の助け手を差し伸べ、助け合いの連鎖によって、少しずつ優しい世界へと導いていきましょう。

もし、困っている人が自分自身なら、助け手は自らに向け、SOSの手をあげてくださいね。

special interview



小国町立叶水中学校3年

のざき  
野崎 さよ子さん



9月に開催された第60回山形県少年の主張大会で最優秀賞に輝き、11月に行われた第43回少年の主張全国大会に山形県代表として出場しました。福島県飯館村から避難してきて、現在は小国町に移住した野崎さよ子さんにお話を伺いました。

Q 避難した時の様子を教えてください

当時は4歳で詳しいことは覚えていませんが、保育園からの帰りの送迎バスの中にいて、途中でバスが急に止まりました。少して、バスは動き出しましたが、今思えばその時が揺れた瞬間だったと思います。このことは、今でも鮮明に覚えています。

初め、長井市の金鐘寺さんに半年間くらいお世話になりました。そこでの生活は、避難している別な家族の子供たちと毎日走り回り、とても楽しくかったです。住職さんもととても優しく親切にしてくれました。その後、岐阜県高山市に避難しました。高山市には短い期間しか滞在していなかったのですが、ここでも毎日が楽しかったのを覚えています。

その後、また山形県に来ました。周りの方からはもっと西の方に避難した方がいいと言われたそうですが、父が福島県で仕事をしていたので、山形県に留まることにしたと聞いています。

Q 小国町での様子を教えてください

小国町では、保小中高一貫教育を進めています。叶水小中学校は中学生が全体で8人、学年は2人、小中合わせても20人位と少ないけれど、昼休みには小学生とも一緒に遊ぶこともできて、みんなが仲良しです。休みの日には、友人のお父さんに連れられて、登山に行ったりもしています。私は登山をするのは初めてでしたが、面白くて毎回連れて行ってもらえるのを楽しみにしています。

いろいろな人に「小国町は雪が多くて大変でしょう」と言われるけれども、大人たちは雪かきなどで大変そうだと



Q 少年の主張に出場することになってどうでしたか

けど、私たち子どもは雪遊びができるので冬もとても楽しいです。

震災の話というと私の中で今までは、「また高山に行きたいなあ」とか「友達に会いたいなあ」という程度でしたが、今回は母から話を聞いて書きました。母は「震災を辛い思い出にするより、楽しい思い出にして、大きくなった時に、ちゃんと向き合える方が大切だと思った」と話してくれました。そのおかげで私は「東日本大震災」に対して、暗い、重い、つらいというようなイメージは全くなく、どこに行っても「楽しかった」という思いでいられるのだと気づきました。このことは両親にとっても感謝しています。

大会への出場が決まってからは、国語の先生に指導を受けながら、教室や体育館で毎日何回も何回も練習をしました。それでも、県大会の時は心臓がドキドキで止まりませんでした。本番前に先生から「楽しんでいきましよう」と声をかけてもらい、ドキドキだったけど楽しもうと思えば、発表が終わり終わるときは、間違わないで言えたのでとても嬉しかったです。

今は、高校受験に向かって毎日勉強を頑張っています。

おすすめ情報

山形県内のスケート場情報

山形市総合スポーツセンタースケート場

〈期間〉2月23日(水・祝)まで  
〈営業時間〉[平日]13:00~21:00  
[土・日・祝]①10:00~13:00  
②14:30~17:30  
※3時間入替制

※毎週土曜日/中学生以下無料(貸靴有料)

〈使用料〉一般…500円/高校生…300円  
中学生以下…200円

〈貸靴料〉300円

【お問合せ】山形市総合スポーツセンタースケート場  
山形市落合町1番地 TEL:023-625-8252



小真木原スケート場

〈期間〉2月27日(日)まで  
〈営業時間〉[平日]13:00~18:00  
[土・日・祝]10:00~19:00

※毎週2・4土曜日/高校生以下無料(貸靴有料)

〈使用料〉一般…530円/高校生…320円  
中学生以下…210円

〈貸靴料〉320円

【お問合せ】小真木原スケート場  
鶴岡市小真木原2-1 小真木原公園内 TEL:0235-23-5694

スワンスケートリンク

〈期間〉3月27日(日)まで  
〈営業時間〉[月・水・金]12:00~21:00  
[火・木]12:00~19:00  
[土・日・祝]10:00~18:00

※無料開放日/3月26日(土)・27日(日)(貸靴有料)

〈使用料〉一般…530円/高校生…330円  
中学生以下…220円/就学前児童…無料

〈貸靴料〉330円

【お問合せ】スワンスケートリンク  
酒田市入船町3-20 TEL:0234-23-3437

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)からのお知らせ



「東京電力からの損害賠償に不満がある」、  
「東京電力へ賠償請求すべき損害がまだある」とお考えの方へ  
ADRセンターを利用してみませんか？



ADR(裁判外紛争解決手続)の特徴

- 裁判より簡単、手続非公開
- 手数料無料(郵送費用、通信費用は自己負担)
- 弁護士を立てず個人での申立て可能
- 中立・公正な仲介委員が賠償金額をあらためて算定
- 2万6千件以上の申立てのうち、約8割で和解成立

申立ては何度でもできますが、今でも、  
申立てされる方の半数近くが初めての申立てです。

- 東電とすでに合意している方も、申立て可能です。
- 手元に資料がないという方でも申立てできます。
- 申立書を提出後、詳しい事情は調査官が丁寧にうかがいます。



◇申立てに関する問い合わせ窓口◇  
文部科学省原子力損害賠償紛争解決センター  
TEL 0120-377-155(平日午前10時~午後5時)

申立書の書式は、ホームページからダウンロードいただくか、お電話いただければ、郵送いたします。

Q. 和解仲介手続で、東京電力への直接請求で回答のあった金額よりも低い金額になることはありますか？

A. ありません。  
センターでは、直接請求における東京電力の回答金額を上回る部分の損害を審理判断の対象としています。

Q. 和解が成立しなかった、和解案に納得できないときはどうなりますか？

A. 和解仲介手続は打ち切り等により終了しますが、これまでの主張を変更(請求の項目・対象を変えるなど)したり、新たな証拠を提示したりして、再度申立てをすることもできます。訴訟を行うことも可能です。





### 材料

- ・薄力粉…80g
- ・アーモンドプードル…20g
- ・ベーキングパウダー…小さじ1/2
- ・無塩バター…100g
- ・グラニュー糖…80g
- ・卵…2個
- ・お好みのドライフルーツ…100g
- ・ラム酒…適量

- (下準備).....
- 卵とバターは常温に戻しておく。
  - ドライフルーツはラム酒に浸けておく。
  - 粉類はふるいにかけておく。
  - オーブンは170度に温めておく。

### 作り方

- ① ボールにバターを入れマヨネーズ状にする。グラニュー糖を3回くらいに分けて入れしっかり混ぜる。
- ② ①が白っぽくなったらしっかり溶いた卵を3回くらいに分けてしっかり混ぜ、大さじ1の薄力粉をふりかけたラム酒のドライフルーツも加えて、しっかり混ぜる。
- ③ ふった粉類を②に3回くらい分けて入れその都度ゴムベラで下から生地を持ち上げる感じに切るように混ぜ合わせる。
- ④ ③はクッキングシートをしいた型に生地を流し入れたら、一度型を持ち上げて空気を抜く。
- ⑤ 生地の真ん中を凹ますようにゴムベラで形を整えたら170度で45分焼く。お好みで粉糖を振る。

### [作り方のポイント]

ゴムベラに持ち替えるまでの作業はハンドミキサーですと簡単にできます。

レシピ提供/在来作物案内人 鈴木 淳子さん ●ブログ「鈴木淳子の楽しむ食卓」もご覧ください♪ <https://ameblo.jp/hanamizuki-junko/>

## ～相馬野馬追が繋ぐ人の思い～

多くの方のご協力により、うるかむ135号で紹介した坂本茉莉奈さんの作品が完成しました。東北芸術工科大学でデザイン工学を学んだ力を思う存分に発揮し、素晴らしい作品になりました。3.11から現在まで“10年”の中にある様々な思いや経験をカタチに残したくて作り上げたそうです。数多くの騎馬や旗が集まり、作品も複数となったようです。つきましては、ご協力いただいた方々や、地域の方々に見ていただきたく作品の展示をいたします。ぜひご覧ください。



●山形市市民活動支援センター  
市民活動情報コーナーふらっと(霞城セントラル22階)  
1月18日(火)～2月1日(火)

●東北芸術工科大学 本館7階ギャラリー  
2月8日(火)～13日(日)

※新型コロナウイルス感染状況により、日程が変更になる場合がありますので、お出かけの際は東北芸術工科大学のホームページを確認ください

### 【お問合せ】

東北芸術工科大学 デザイン工学部 企画構想学科 4年  
坂本 茉莉奈 Email:2018om91@stu.tuad.ac.jp

うるかむダウンロードはこちらから <https://kizuna-yamagata1.jp>

編集部だより

みなさまからの情報をお寄せください!  
詳しくは復興ボランティア支援センターやまがたへ



次号は  
**2月16日**  
発行です

情報提供や寄稿は  
2月2日まで  
お寄せ下さい。  
お待ちしております。

◆ テレビも動画も見飽きて、昔の本を引っ張り出して読書が増えました。ハマっているのが時代小説。江戸時代に現実逃避したい今日この頃。(結)

◆ いつも通る細い道なのですが、いつ通ってもきれいに雪がかかれています。その方の家の入口でもないのに人のためにできる雪かき、感謝しています。(青)

◆ 明けましておめでとうございます。大雪の年明けとなり、除雪だけで終わった三元日でした。疲れた～(奈)

◆ 私にとっての「おふくろの味」がいつの間にか、離れて暮す子どもたちにとっても「おふくろの味」になっていたことが嬉しかったお正月。(森)

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元/つなごろう! ささえあおう! 復興支援プロジェクトやまがた

〒990-2412 山形県山形市松山3丁目14番69号「復興ボランティア支援センターやまがた」  
TEL.023-674-7311 FAX.023-674-7312  
E-mail kizuna@yamagata1.jp WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

twitter



facebook



<https://www.facebook.com/fvsc.yamagata>

つなごろう NET

<https://tsunagarou.net/>

「うるかむ」に掲載された今までの記事と、リアルタイムなおすすりめ情報、イベント情報、支援団体情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。

